

## (6) 設備投資

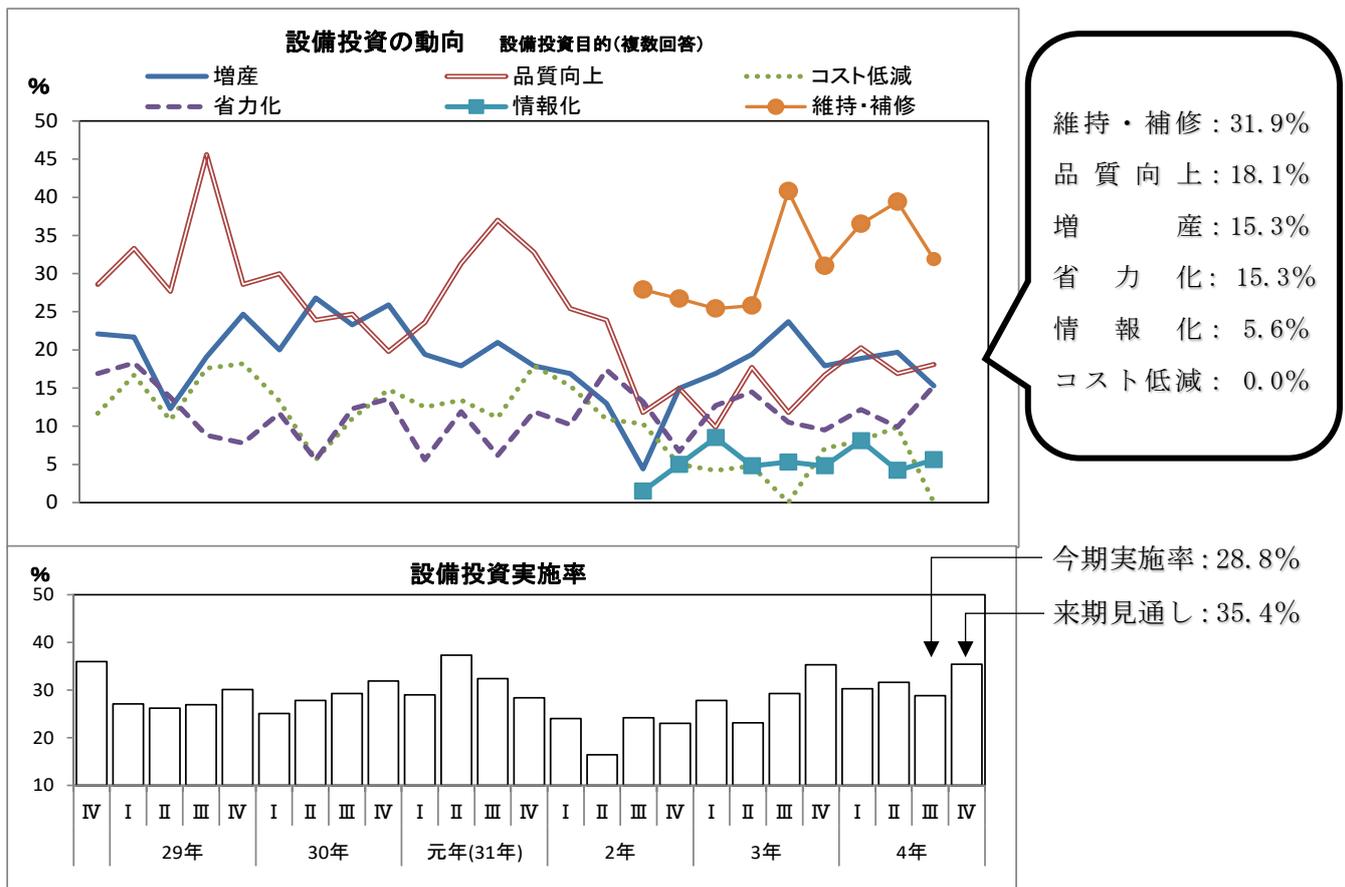
設備投資実施率については28.8%となり、前回調査より2.8ポイント下降している。なお、目的別にみると「維持・補修」が前回調査から7.5ポイント下降したものの、31.9%でトップとなっている。一方で「コスト低減」を目的とする回答は0.0%であった。

来期の設備投資計画率（令和4年10-12月期の設備投資計画）については35.4%となり、前回調査の35.8%から0.4ポイント下降している。

設備操業率については、前期比で「上昇」したとする企業は10.3%、「下降」したとする企業は20.2%で、DIは▲9.9となり、前回調査の▲15.9から6.0ポイント上昇している。

【図表 13、14】

【図表 13】



【図表 14】

	設備投資			設備操業率 前期比			設備投資計画		
	実施	不実施	DI	上昇	下降	DI	実施	不実施	DI
食料品	41.5	58.5	▲17.0	11.1	16.7	▲5.6	42.1	57.9	▲15.8
繊維	7.1	92.9	▲85.8	9.1	22.7	▲13.6	16.7	83.3	▲66.6
木材	23.5	76.5	▲53.0	5.9	23.5	▲17.6	33.3	66.7	▲33.4
紙・加工品	12.5	87.5	▲75.0	0.0	25.0	▲25.0	35.7	64.3	▲28.6
窯業・土石	26.8	73.2	▲46.4	5.4	24.3	▲18.9	27.3	72.7	▲45.4
金属	40.0	60.0	▲20.0	16.7	29.2	▲12.5	46.4	53.6	▲7.2
機械・機器	29.9	70.1	▲40.2	13.3	13.3	0.0	39.3	60.7	▲21.4
プラスチック	40.0	60.0	▲20.0	18.2	18.2	0.0	30.0	70.0	▲40.0
合計	28.8	71.2	▲42.4	10.3	20.2	▲9.9	35.4	64.6	▲29.2